



ひまわり通信



山手こひつじ保育園子育て情報誌 39号

先日の雪には子どもたちは、大はしゃぎでした。通勤や雪かきに大人は慌ててしまいましたが、子どもたちは寒さに負けることなく、雪遊びを楽しんでいました。

今月も出前保育、サークルなどの地域活動があります。温かいお部屋で一緒に楽しみましょう。みなさんのご参加をお待ちしています。



●出前保育「いっしょにあそびましょう」

2月17日(水) 10:00~1時間程度

場所 白糸台中部公会堂 当園の保育士が出し物をしたり、ふれあい遊びをして一緒にあそびます。

●子育てサークル支援「まあるくな〜れ」

小さいお子さんをお持ちのみなさん、まあるく輪になっておしゃべりを楽しみましょう。

2月2日(火)・2月26日(金) 10:00~ 1時間程度

子育てサークル支援にたくさんの方にお越し頂けるようになりました。来年度も続けていく予定ですが、保護者の方同士の交流を目的としていますので、サークル活動をしてみたい方、ママ友グループがあるけれど活動する場所が欲しいグループなどありましたら、場所の提供や遊び方のご紹介・育児相談などご協力させて頂きたいと思っていますので、お気軽に保育士にご相談下さい。

子ども服の安全性について



昨年、12月にJIS日本工業規格で子ども服のひもについて安全基準が定められました。背景として、子ども服で様々な事故が起きているためと考えられます。実際公園の滑り台やブランコの鎖に首回りのひもが引っ掛かった事故やズボンの裾のひもがエスカレーター等に挟まれた事故等、多くの事例が報告されています。今回JISでは、頭や首回りのひもについて7歳未満の子ども服では一切あってはならないとしています。フードのついた洋服は危険なため、禁止されている保育園も多いです。ひもやフード以外にもビーズのついたものは取れてしまった時に誤飲の可能性があったり、ファストフードやホックは直接肌に刺激を与えるものや、体に型がつくようなものは避けましょう。

子ども服を購入する際はデザインだけでなく、子どもにとって安全かどうかを一つの判断基準のとして考えてみてくださいね。



山手こひつじ保育園

2016・1・25発行

府中市白糸台4-13-8

TEL042-3314-0840

見学は随時受付けています。